

2022年12月21日

各 位

科研製薬株式会社

開発医薬品「ART-001」の第Ⅱ相試験の結果について

科研製薬株式会社（本社：東京都文京区、社長：堀内裕之、以下「科研製薬」）は、連結子会社の ARTham Therapeutics 株式会社が難治性脈管奇形を対象疾患として開発を進めている「ART-001」について、国内第Ⅱ相試験の主要評価項目を達成しましたのでお知らせいたします。

このたびの国内第Ⅱ相試験は、低流速型脈管奇形の患者を対象とした無作為化二重盲検比較試験です。ART-001 50 mg または 100 mg を 1 日 1 回朝食後に 24 週間経口投与したときの有効性および安全性を評価しており、主要評価項目は 24 週間投与終了時点の標的病変の体積変化（MRI）に基づく奏効率としました。その結果、主要評価項目を達成しました。なお、本試験結果の詳細につきましては、今後の学会等で発表する予定です。

当社では、「ART-001」が早期に難治性脈管奇形の患者さんの治療およびQOL向上に貢献することを目指して、今回の結果を精査し、開発を進めてまいります。

（参考資料）

・ART-001 について

2021年12月に科研製薬が買収した ARTham Therapeutics 株式会社の開発医薬品です。予定適応症を難治性脈管奇形とする PI3K（ホスファチジルイノシトール 3-キナーゼ）阻害薬です。対象疾患である難治性脈管奇形には効果的な治療薬が存在せず、アンメットメディカルニーズに応える医薬品として期待されています。

以上

【本件に関するお問合せ先】

科研製薬株式会社
総務部広報グループ
TEL：03-5977-5002
e-mail:koho@kaken.co.jp